

「げん気 やる気 がまんの気」本気が出せる 実力を発揮できる打上小

# 打上っ子だより

唐津市立打上小学校 児童数108名

No.10 令和5年1月13日(金)発行 文責 校長 和泉 秀浩

## 学校目標

「夢中になって躍動し  
共に たくましく生きる  
子どもの育成」



## 「笑いと本気で成長する年に」3学期のスタート ～「笑う門には福来る」「限界突破」～

3学期は転入生1名を加え、108名でのスタートとなりました。

2学期の終業式では、ことわざの「寝る子は育つ」の話をしました。この「寝る子は育つ」は、科学的にも証明されており、夜に寝ているときの成長ホルモンが多く分泌され、心も体も良い成長をします。冬休みは規則正しい生活をしようというものです。

そして、3学期の始業式では、「笑う門には福来る」と「限界突破」の話をしました。

「笑う門には福来る」とは、『いつも笑いが絶えない家には自然と幸福がやってくる。いつも明るく朗らかでいればおのずと幸せがやってくる』ということわざです。別の意味として、『悲しいことや苦しいことがあっても、希望を失わず朗らかに生きていれば幸せが訪れる』とあります。朗らかでいる人には、人が集まります。人が集まれば、助けたり助けられたり、そして、必要な情報も手に入ります。「笑う門には福来る」ということわざは、子どもたちに対して、声かけやすいことわざです。朗らか過ごすことは、我慢や努力がいるものです。そこを踏ん張って、みんなが朗らかに過ごすことで、幸せが訪れる学校にしようと思えました。

次に「限界突破」です。子どもたちの成長を願って、格好をつけた言葉にしました。本校の目指す学校像に掲げている「本気」を出して、少しでも自分を超越。その積み重ねで成長していこうと思えました。

2023年度は、「笑顔と本気で成長する年」にするよう取り組みたいと思います。私自身、笑顔は苦手ですが、打上小の子どもたちと過ごしているとできる気がしてなりません。6年生の卒業に向けてのプロジェクトも始まりました。皆様のご支援ご協力をお願いいたします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

## あいさつマスター (計61名)



### 【あいさつ賞状】あいさつ券100枚達成(26人)

3年

榎 祐斗さん 平河結羽さん 古川昊芽さん  
松尾璃来さん 宮崎結夏さん

※ あいさつマスター、あいさつ賞状は申告制です。

### 令和5年1月の主な行事予定

16日(月) 集金日  
19日(木) 授業参観  
20日(金) 午前中授業(唐津地区職員研修のため)

### 令和5年2月の主な行事予定

7日(火) 新入学児童説明会  
15日(水) 集金日  
24日(金) 6年生ありがとう集会  
6年学年末懇談会